

秋田公立美術大学

〒010-1632 秋田市新屋大川町12-13
☎018(888) 8100(代)

学 長 北 郷 悟

学 部 長 小 杉 栄次郎

研究科長 岩 井 成 昭

教職員数 二九 学生数 四四二 (男69、女373)

美術学科 一年106 二年106 三年109 四年121

大学院複合芸術研究科複合芸術専攻

学生数 30 (男15、女15)

複合芸術研究科 修士課程 1年10名 2年12名
複合芸術研究科 博士課程 1年2名 2年2名 3年4名

沿革



平成7年4月 秋田公立美術工芸短期大学開学

平成9年4月 秋田公立美術工芸短期大学専攻科開設

平成22年11月 秋田公立美術工芸短期大学4年制大学

平成23年4月 4年制大学設置準備委員会を設置

平成24年2月 秋田公立美術大学設置基本構想を策定

平成24年3月 文部科学省へ秋田公立美術大学の設置認可申請

平成24年11月 文部科学省設置認可

平成25年4月 秋田公立美術大学開学

平成29年4月 秋田公立美術大学大学院開学

学校概要

秋田市においては、「芸術・文化によるまちおこし」を総合計画の重点戦略としており、その牽引役の役割として期待される中、これまでの地域貢献活動をより高い次元で幅広く展開していくための中核的存在とするため、また、これまで秋田で培ってきた美術教育の蓄積を土台にして、環境の変化に適切に対応しながらより高い目標の達成を目指すため、秋田公立美術工芸短期大学を発展的に改組し、新たな美術系4年制大学として平成25年4月に開学した大学です。

「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」の4点を大学の基本理念とし、それらを実現するため、様々な特徴ある教育内容を設けています。

学部学科概要

美術学部美術学科

学科全体で募集する総合入試を実施しており、入学した学生は、1・2年次に素材・技法を総合的に学び、学生自らの様々な可能性を模索しながら学びたい分野や進むべき方向性の絞り込みを行ったうえで、自らの適性に合った「専攻」を選択し、3・4年次にその専攻に所属して、それぞれの「専門専攻科目」においてより高度な知識や技術を身に付けながら、最後に4年間の学習成果の集大成として「卒業研究」を行います。専攻は、アート&ルーツ、ビジュアルアート、ものづくりデザイン、コミュニケーションデザイン、景観デザイン、の5専攻があり、従来の素材や技法による区分にとらわれず、「地域の文化資源を根拠とする芸術」「現代を表現する芸術」という2つの考え方で、扱う対象の違いに基づき独自の専攻区分となっています。

取得可能な免許・資格

中学校教諭一種免許状(美術)、高等学校教諭一種免許状(美術)、高等学校教諭一種免許状(工芸)、博物館学芸員、二級・木造建築士(受験資格)

複合芸術研究科

大学等で自らの表現手法を修めた学生が、他の芸術領域、或いは芸術とは異なる情報技術などの他領域と表現手法を複合させながら、社会に変化をもたらす試みを行う「芸術の複合的な研究」にステップアップすることを踏まえて、複合芸術研究科を設置しています。

複合芸術研究科には、アート及びデザイン、芸術学に関する指導教員があり、芸術の複合的な研究に必要な知識、視点、手法などを修得しながら、社会で実践的に活動できる能力を身につけることができます。

施設・設備

各分野の専門教育を強力にサポートする機械備品を備えています。コンピュータ室は4室あり、最新のハードウェア(グラフィックやイラスト系)を導入しています。その他、温度・湿度自動調整回転フロを備えた漆実習室やスウェーデン製織機のある織実習室、ガラス溶解炉などの各種設備もあるガラス成形実習室などの充実した実習設備があります。

学生募集要項(令和7年度)

募集定員(美術学科10名)

出願受付日(試験日)

推薦Ⅰ/令和7年11月1日～11月10日(11月29日)

推薦Ⅱ/令和7年12月15日～12月21日(1月31日)

一般/令和8年1月26日～2月4日(前期2月25日～26日 中期3月8日)

出願書類

推薦/調査書、推薦書、志望理由書・一般/調査書
◎入試科目

推薦/実技試験(面接(推薦Ⅰ)/小論文、面接(推薦Ⅱ)一般/実技試験、選択試験(前期)/実技試験(中期)
※詳細は、令和8年度(2026年度) 秋田公立美術大学入学試験要項で確認ください。

進学・就職状況(令和7年3月卒業)

主な進学先(編入)先(人数)

秋田公立美術大学大学院3、東京藝術大学大学院2、東京学芸大学大学院、金沢美術工芸大学大学院、フアッショ文化専門学校 DOREME

主な就職先(県内13名、県外47名)

パナソニック映像、パラマウントベッド、ホンダセール、オパレション、ジャパン、アクアスター、ケイ・ウエ、シャディ、仙台タミナルビル、olive、保志、Tubbox、ハウステック、武田コーポレーション、AJIOKA、ノリット・ジャボン、カントリガーデン、秋田県教育委員会、北海道警察、美郷町役場ほか

学生の主な出身高校(7年度)(内新入生数)

一、本大附属高等学校24名(10)、不来方高校9名(0)
三、八戸工大二高校8名(4) 三、高松工芸高校8名(2)
三、八戸北高校8名(0) 六、笠間高校7名(0)
七、秋田北高校6名(1) 七、秋田中央高校6名(1)
九、青森南高校5名(1) 九、港南造形高校5名(1)
一、秋田県98名(28) 二、青森県56名(15) 三、岩手県42名(5)
四、北海道24名(5) 五、福島県21名(7) 六、宮城県20名(10)
七、山形県17名(7) 八、大阪府16名(3) 九、茨城県15名(1)
十、兵庫県12名(2)

学校を取りまく環境

キャンパスが位置する場所は、秋田駅から南西約6キロの秋田市西部地域新屋地区の中心地です。秋田市中心部を南北に横断する主要道路、県道56号沿いに立地することから、キャンパス前には停車本数も多いバス停があるとともに、キャンパス内から続く校並木の散歩道を通った先にはJR新屋駅もあり、通学の利便性に優れています。また、雄大な流れと広々とした河川敷を持つ雄物川や、新屋海浜公園等もある日本海の海岸線、動物園を中心とした緑溢れる大森山公園などの恵まれた自然環境に囲まれているほか、近くには、古くからの酒店などが残る新屋表町通りの伝統的な町並みや、歴史ある日吉神社等、神社仏閣も多く点在するなど、文化歴史資源も豊富です。さらに、新屋駅前には、地域の行政拠点である西部市民サービスセンターが立地し、文教施設として、秋田市立秋田西中学校、秋田市立新屋図書館が隣接しています。このようなキャンパスが位置する環境は、地域と結びつきをもちながらフィールドワーク等、様々な活動により、美術の創造性をかき立て、養う場として恵まれており、大学の教育研究においても相応しい環境となっています。

国立新屋倉庫を、その建築様式と構造を活かしながら改修し整備した実習棟と、RC造の近代的な校舎により構成し、数々の建築関係の賞を受賞しています。彫刻実習棟・サークル棟等の施設・設備を備え、学生の学習・制作意欲に応えるキャンパスとなっています。

多彩な107の専門分野

日本工学院
www.neec.ac.jp

日本工学院専門学校

〒144-8655 東京都大田区西蒲田 5-23-22
☎0120-123-351

日本工学院八王子専門学校

〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404-1
☎0120-444-700

青少年の育成に各小、中、高、中学校、社会一般と教育者への相談と講演実施。

NHKラジオ深夜便「心の時代」に「私の小さな天職」
「4人の母への賛歌」4回放送

かしみんFMラジオ放送と「かしみちゃん人生相談」動画YouTube検索発信中
-白川好光の人生相談-

波乱万丈の人生を乗り越え、72歳で定時制夜間高校卒業後に放送大学心理学部在籍、努力と忍耐で道を切り拓いてきた著者が、あなたに贈る、実践社会学を学び、心温まる秘訣を皆様へ送る幸福論。

インターネットにて「白川好光」検索
ブログにて「生きてこそ今」ヤフー検索

白川好光
(秋田県北秋田市阿仁荒瀬出身)

新刊第9弾 8月全国発売予定
「生き方上手のすすめ」

〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田1丁目25番地4
携帯電話090-3134-8338